

Ⅲ-4 (よい解答例)

(1) ①

【解答例 1】

その場の音声を文字にしたもので記録ではなく本来はその場で消えてしまうもの。主催者のもので、Kさんが許可しても見せられない。(60文字)

【解答例 2】

要約筆記はその場の通訳であり、記録とは違うので見せられない。依頼の有無に関係なく守秘義務によって見せられない。(60文字)

(1) ②

【解答例 1】

Fさんに「ノートテイクしたものを見せて。」と言われたが、「要約筆記は記録ではないので見せられないと断った。」と話す。(58文字)

【解答例 2】

Kさんの同僚のFさんから、要約筆記をしたものを見せてほしいと言われたが、記録ではなく守秘義務もあって断ったと説明する。(60文字)

(2)

【解答例 1】

要約筆記派遣事業は、ボランティアではなく、専門的な知識や技術を身に付けるための養成を受けたものが派遣されている。市町村は、障害者総合支援法の地域生活支援事業として、必須事業で行っていると話す。(96文字)

【解答例 2】

耳の聞こえにくい人のための要約筆記というのを説明する。ボランティアではなく、法律で制度化されたもの。都道府県や市町村に登録された者なので、市役所など行政機関に行き行って聞いてみるとよいと話す。(94文字)